

『保護者の皆様のアンケート ～幼児運動会～より抜粋』

今年度もコロナ禍のため年齢別の3部形式で、保護者の皆様をはじめとして、きょうだいや祖父母の皆様にも子ども達の成長の姿を観ていただけたことで、会場のみならず作り上げる運動会となったことを感謝申し上げます。

- ・年少・年少さんらしさが見られ、我が子だけでなく、みんなが楽しそうで、好きなあそびや身体を動かすことを喜び、園で楽しく過ごしていることが伝わる運動会でした。
- ・年中・祖父母まで参加できる運動会だったので、家族みんなで楽しかったし、3部形式はゆっくりと見ることができて良かったです。
- ・年長・年少の時より身体も大きくなり、動きも幼児から子どもへと成長したと感じました。運動会をとて楽しみにしていて、日々充実した時間を過ごしたのだと思いました。

僕は小さな アーティスト！

(1歳児のO君)
養生テープを見つけて保育者に切ってくれるよう何度も求めました。白いズボンは、まさにキャンパス。



あそびの天才キッズ達！

小屋浦みみょう保育園での交流会。芝山で夢中にあそび5歳児。挑戦する姿に年長児の学びをみた思いでした。(右端 Mさん)



令和4年 7月の保育園だより

『あそびの本質』

～行為に没頭し、集中している姿～

先月幼児の運動会が終了し、乳児さんを含め異年齢で『うんどうかいごっこ』を中心にあそびを展開しようと思っていた矢先のことでした。喉の痛みを訴える職員のPCR検査陽性の報告とともに、1歳児クラスの子も達や他の職員にも抗原検査陽性の報告を多数受けることとなりました。

西部保健所の勧めもあり、1歳児とそのきょうだいの在籍していた5歳児全員のPCR検査の実施や微妙福祉会本部と連携しクラスの休園にも踏み切り感染拡大防止を優先しました。

無症状のケースも多く、潜伏期間もあり、2週間程度緊張と不安の毎日だったことと思いますが、1歳児はクラスの大半が陽性となり、保護者の皆様への感染も広がったり、濃厚接触者としてお仕事をお休みされる状態になるなど、感染力の強さを感じました。子ども達や保護者の皆様には、安心安全な環境ではなかったこと、ご心配やご苦勞をおかけいたしましたこと、大変申し訳なく思っております。

しかしながら、コロナ禍であろうと感染対策と衛生管理に努めながら、子どもたちが、興味を持ち集中して遊べる環境の工夫も私たち職員の責任です。その間緊張感の中ではありましたが、子ども達の笑顔や学びの姿に、たくさんの勇気をもたらしたように思っています。

1歳児クラスの夕方のひと時。床に転がっていた養生テープを見つけて、いろいろな角度から手首をひねらせ見ていたO君に、保育者が養生テープを少しぎって手渡すと自分の白いズボンに貼り始めました。貼り終わると次を要求します。「もう一枚？」保育者が再び聞くと人差し指立て次々と自分のズボンに貼り続けていったのです。30分位同

じ行為の繰り返し。お迎えに来られた保護者に「アートな世界です！」とお話すると「ほんと素敵！」と反応して下さり、O君も得意そうに見せていました。

あそびの本質について考えてみるとあそびとは、その行為そのものが目的であり、内面から湧き上がる「やりたい！」その行為に没頭して、集中する姿なのだった瞬間でした。

先日「お泊り保育交流会」ということで、5歳児が園バスで小屋浦みみょう保育園へ行きました。園環境は違う場所でも躊躇なく意欲的に遊ぶ子ども達の興味関心は様ざま、井戸水の出るポンプに集い、あそびを工夫する子ども達もいれば、人工芝の上から大きな段ボールやレジャーシートを利用して滑り方を工夫する子ども達もいました。

5歳児のMさんが、「私、芝滑り3段階クリアしたよ！」「まず段ボールを折って二つにして滑る。」「次は段ボールの端を持って滑る。」「最後は手を離して滑る。」彼女は、あっさり最後まで伝えてきたのですが、まさにあそびの本質を見せてくれた思いがしたので、「すごい！！」と思わず歓声を上げてしまいました。

繰り返しながら夢中で時を忘れるまであそぶのは、先の1歳児と同じです。5歳児が違うのはそこにだんだん「こうしたい！」「こうなりたい！」という思いが芽生え、挑戦するという行為の中で学びを深めたということです。

梅雨が明ければ、太陽のキラキラ輝く夏本番。子どもたちにとっては、保育園は、水を通して試したり工夫したり、ダイナミックにあそんだりすることのできるあそびの宝庫です。あそびそのものの行為に没頭し、集中して遊ぶ姿こそ学びがあり、それがあそびの本質と考えともにあそびを楽しみたいと思います。(園長)

幼児クラスの保育参観・

お泊り保育説明会

幼児クラスでは、クラス懇談会、運動会を通して、子ども達の生活やあそびの様子を感じていただく機会をもうけましたが今月は各クラスの保育参観を開催いたします。配布されております「保育参観のしおり」をご覧ください、行事等とは違う子ども達の姿や思いに気づき合う場になればと思っています。

詳しいことは、きっぷノート配信「幼児のクラス参観について①②」をご確認ください。

日時：7月2日(土) 場所：坂みみょう保育園

年長・ふじ組(2Fホール)

午前9時15分～お泊り保育説明会

(保護者・年長児ともに)

午前9時45分～10時(保護者のみ)

午前10時～10時45分(保育参観)

年中・ばら・すみれ組

午前9時15分～10時15分

年少・ちゅうりっぷ・れんげ組

午前10時30分～11時30分

お泊り保育(年長児)

7月15日(金)～16日(土)に、広島市青少年野外活動センターで一泊し、すいこう認定こども園、小屋浦みみょう保育園のお友達と交流します。詳しいことはお泊り保育のしおりを配布いたしますのでご確認ください。

自分のことは自分でしながらお友だちと一緒に親元を離れて過ごす時間を共有することは、就学までにつけたい力の育成の確認の第一歩として大切な思い出になることと思います。